

東証上場のきずなグループ・家族葬のファミーユ 横浜市内 2 号店『井土ヶ谷ホール』をオープン 家族葬ニーズの高まりを背景に出店を加速、直営累計 125 店に

株式会社きずなホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：中道 康彰、東証上場 7086）グループの中核事業会社である株式会社家族葬のファミーユ（本社：東京都港区、代表取締役：中道 康彰）は、グループ累計 125 店舗目となる家族葬専用ホール「家族葬のファミーユ 井土ヶ谷ホール（所在地：神奈川県横浜市）」を 2023 年 4 月 3 日（月）にオープンします。



京浜急行本線「井土ヶ谷駅」南口から徒歩 5 分の立地は利便性大



近隣の「ファミーユ久保」も、昨年新装開店したばかり

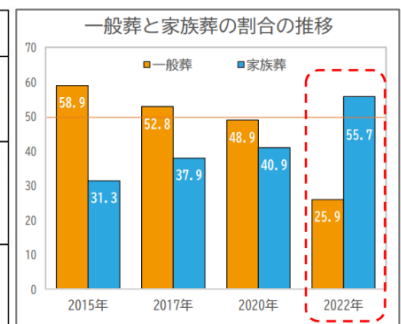
■超長寿大国、日本。葬送のあり方も変遷し、「家族葬」がスタンダードに

WHO が発表した 2022 年版の世界保健統計（World Health Statistics）によると、平均寿命が最も長い国は日本で、2 位のスイスに約 1 歳差の 84.3 歳。1955 年の時点では男女いずれも 60 歳台でしたので、この 70 年弱で 20 年ほど延びたことになります。

そして、医学医術の進歩や生活環境の整備などを背景に長命化が進むにつれて、人生の旅立ちの儀式である葬送の形も変遷を遂げました。さらにこの 3 年ほどは、世界的パンデミックの影響もあり、既に広がりを見せていた「家族葬」が一気に拡大。2022 年には長らく主流であった「一般葬」を逆転し、過半数を占めるに至っています。

時代	主流の葬儀形式	葬儀の概要と時代背景
戦後～昭和中期	自宅葬	通夜・葬儀・告別式を含めて、自宅で行うお葬式。場合によっては寝ずに儀式のすべてを取り仕切るため、遺族の負担が大きい。一億総中流化・核家族化・女性の社会進出などで激減。
昭和後期～平成	一般葬	専用の葬祭場で行われ、多くの参列者が訪れるお葬式。産業構造の変化や都市部への人口流入が進み、葬儀には親類縁者・近隣住民のみでなく、会社関係者などが多く参列するように。それに合わせ、大規模な葬祭会館も全国に数多く建設された。
平成終盤～令和	家族葬	家族と親しい人で行う比較的小規模で自由度の高いお葬式。平均寿命の伸長等を背景に都心部を中心に広がっていたが、新型コロナウイルス感染症の大流行で全国的に普及が加速。

「葬儀形式の変遷とその時代背景」家族葬のファミーユ作成



株式会社鎌倉新書「お葬式に関する全国調査」第 2 回(2015 年)～第 5 回(2022 年)に基づき作成

新・井土ヶ谷ホールを運営する『家族葬のファミーユ』は、日本で初めて「家族葬」をブランド化した家族葬のパイオニア。社会の変化に伴って高まるニーズを受け、“お葬式を家族のものに。”のコンセプトのもと、1 日 1 組貸切スタイルの家族葬店舗網を全国に拡大しています。

■「これからの家族葬」を体感。オープン記念見学会を開催

4月14日(金)～16日(日)の3日間は、近隣住民の皆様を対象とした、オープン記念見学会を行います。式場と家族控室の間仕切りを極力減らし、コンパクトでも窮屈感がなく、まるでご自宅で過ごしているようにリラックスできる新しい家族葬のホールをご覧ください。開催中は毎日、経験豊富なスタッフが常駐し、葬儀に関する不安や疑問にも対応します。

来場者には横浜名菓「ありあけハーバー」(8個入り)を、さらに「ファミリーユ会員(無料)」の新規登録者には「QUOカード1,000円分」を進呈します(1組につき1セットずつ)。



オープン記念見学会：2023年4月14日(金)～4月16日(日) 各日 10:00～16:00

※各日 25組様の予約制。予約電話番号：0120-365-024



過去に開催されたオープニング見学会の様子

■「家族葬のファミリー 井土ヶ谷ホール」概要

店 舗 名：家族葬のファミリー 井土ヶ谷ホール

オープン日：2023年4月3日

所 在 地：神奈川県横浜市南区井土ヶ谷上町 3-6

電 話 番 号：0120-365-024

建 物 構 造：木造

敷 地 面 積：341.49 m²

建 築 面 積：136.63 m²

駐 車 場：5 台

施 設 内 容：式場 15 席、遺族控室、導師控室、安置室

ア ク セ ス：＜電車＞京浜急行本線「井土ヶ谷駅」南口から徒歩 5 分

＜バス＞神奈川中央交通バス「住宅前」停留所から徒歩 2 分

＜車＞首都高速神奈川 3 号狩場線「永田」出口より車で 5 分



「井土ヶ谷駅」から徒歩 5 分

＜メディア関係者による取材について＞

「家族葬のファミリー 井土ヶ谷ホール」及びオープニング見学会は取材可能です。
希望される場合は、次頁に記載の窓口まで予めご連絡くださいますよう、お願い致します。

■会社概要

株式会社家族葬のファミリーユ



- 【 設 立 】 2000 年 7 月
- 【 代 表 】 代表取締役 中道 康彰
- 【 所 在 地 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【 連 絡 先 】 TEL : 03-5427-6431
- 【 従 業 員 】 491 名(2022 年 5 月 31 日現在) ※正社員・契約社員・パート(派遣社員除く)
- 【 資 本 金 】 100 百万円
- 【 売 上 高 】 8,138 百万円 (2022 年 5 月期 日本基準)
- 【 事業内容 】
 - ・ 葬儀葬祭に関する一切の業務
 - ・ フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
 - ・ 「お葬式を家族のものに。」のコンセプトのもと、1 日 1 組限定の「家族葬のファミリーユ」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
- 【 U R L 】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

株式会社きずなホールディングス



葬儀葬祭サービス業「(株) 家族葬のファミリーユ」、「(株) 花駒」、「(株) 備前屋」の 3 社を有する純粋持株会社です。2020 年 3 月には、東京証券取引所マザーズ市場（現グロース市場）へ上場しました。

「葬儀再生は、日本再生。」を企業理念に掲げ、家族葬の提供を通じて家族同士や人と人との絆をむすび、展開地域の拡大による地域経済の活性化を図ると共に、自社事業の成長を目指しています。

- 【 設 立 】 2017 年 6 月
- 【 代 表 】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道 康彰
- 【 所 在 地 】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【 連 絡 先 】 TEL : 03-5427-6432
- 【 従 業 員 】 624 名（グループ連結、2022 年 5 月 31 日現在、臨時雇用者含む）
- 【 証券コード 】 東京証券取引所グロース市場 7086
- 【 資 本 金 】 159,013 千円
- 【 売上収益 】 9,270 百万円（グループ連結、2022 年 5 月期 IFRS 基準）
- 【 事業内容 】 グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
- 【 U R L 】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社きずなホールディングス 広報部（グループ広報窓口）

E-mail : pr@kizuna-hd.co.jp FAX : 03-5427-6433

担当：金井、佐藤 Mobile : 070-7601-5550（受付時間 平日 9：00～17：00）